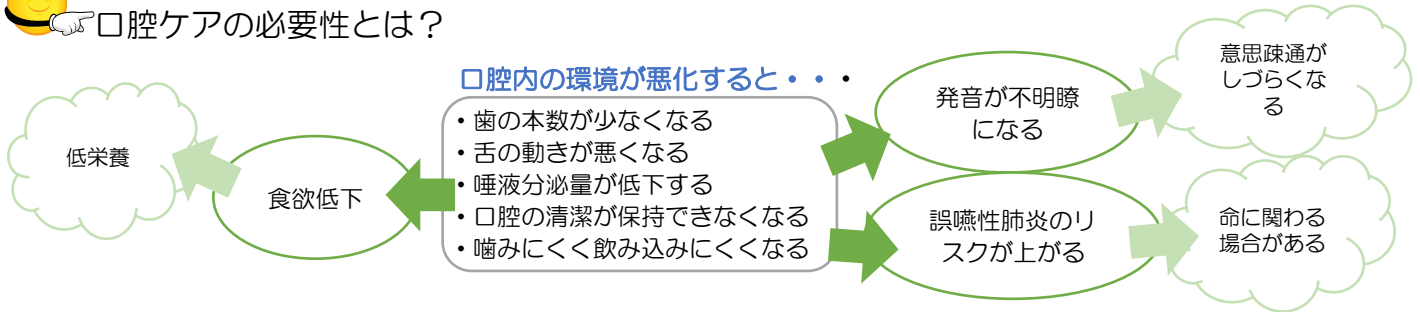


昨年5月、全病棟で OHAT を導入開始し、1年余りが経過しました。ここで改めて口腔ケアの意義について振り返ってみましょう。今号のNST 便りのテーマは「口腔ケアの必要性」についてです。



## 口腔ケアの必要性とは？



口腔内異常を早期発見するためにも観察、口腔ケアを行い、口腔内環境を整えることが大切です。また、急性期では在院日数の短縮につながる合併症予防や栄養改善、回復期・維持期では医療だけでなく退院後の生活も視野に入れて、アセスメント・ケアを行う必要があります。

## 嚥下障害診療ガイドライン 2018 年版 CQ8 口腔ケアは誤嚥や嚥下性肺炎の発症予防に有用か？

**推奨** 「入念な口腔ケアは、咳嗽反射の気道防御反応である誘発閾値を低下させるとともに、口腔内の細菌叢や真菌叢を減少させることで誤嚥性肺炎の危険性を低下させる効果があり、嚥下障害に対する治療の一環として実施することが推奨される。」

\*参考文献\* 口腔ケア未実施群は実施群と比較して、肺炎罹患の相対危険度が 1.7 倍高かった。(Yoneyama ら 1999 年) / 入念な口腔ケアを施行することにより、肺炎罹患率・発熱日数、肺炎による死亡が有意に少なく、ADL や認知機能も改善傾向を示した。(Yoneyama ら 2002 年)



適切な口腔ケアを実施する上で欠かせないのが日常的な口腔内の観察とアセスメントです。当院では現在、OHAT での口腔内の評価を行っています。今後、OHAT の点数に応じた口腔ケアプロトコルの運用も検討中です！

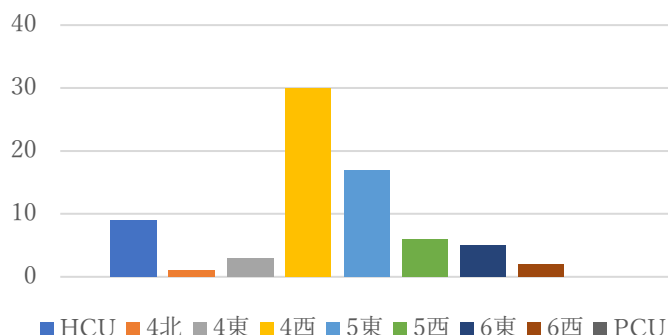
OHAT 担当 看護師 岩城



## 7 月分の実績

	TPN (延べ人数)	EN(延べ人数)	PEG造設数	新規介入数	延べ回診者数
	148	296	0	30	82

## 7月病棟別回診数



TPN・・・中心静脈栄養（高カロリー輸液）  
EN・・・経腸栄養（経鼻・胃ろう等からの経管栄養）

★NST 対象患者さんは、毎週の体重測定と SGA の入力をお願いします。

★NST 依頼を入力する際、依頼理由を備考欄にご記入ください。介入時にスムーズになります。（例：低 Alb/褥瘡/周術期/EN/PN etc.）

文責：NST 専従 管理栄養士 谷岡 恵